

Instruction System), C A I に Video 映像を加えた System である。文部省助成を得て開発したが, ソフトの開発の協力者が学内のみでは不足であり, 各方面の専門を希望している次第です。諸兄のなかにご興味ある方は専門分野のいかにかわらずご連絡ください。私の著書: 流通システム設計 (三一書房), コンピュータ概論, COBOL ノート, FORTRAN ノート (以上理工出版)。論文は20余です。

連絡先 Tel 03-720-2456, 月水土のAMをお願いします。

行政管理庁
電子計算機共同利用施設 **金子 宏**

昨年4月から上記勤務となり, 計算機の運用管理に従事しております。計算機のジョブ投入から結果出力まで

の待ち行列と自分のジョブの出力を待っている人とを観察してみて, ORの視点でおもしろいと感じたことが多々ありました。

一例として, OSにはジョブの待ち行列中の扱いを定めるパラメータが多数ありますが, これらのパラメータ値の決定は相当にむずかしいようです。結局のところ, メーカーの提供する標準値をもとに数個のパラメータを変化させてみては山登り法的に最適値に近づける, といった方法をとっていますが, 交絡効果の見落としが心配です。

他の例を挙げます。頻繁に私どもの計算機を利用している人の中には, 他人のジョブの実行時間をジョブ名によって予想し, 長時間ジョブの影響を受けるキューに自分のジョブがつながらないようにする人がいます。このような学習機能をOSもっていて, 前例のパラメータをリアルタイムで変更できたらおもしろいのではないかと思います。

会合記録

編集委員会 (OR誌)	2月1日 (水)	(11)
表彰委員会	2月7日 (火)	(5)
視察団派遣準備委員会	2月13日 (月)	(6)
モニター委員会	2月14日 (火)	(3)
研究普及委員会	2月16日 (木)	(9)
文献賞小委員会	2月20日 (月)	(6)
OA化委員会	2月22日 (水)	(3)
研究部会・グループ主査会議	2月22日 (水)	(19)

入退会

●59年度入会 (学生会員)	
稲垣久生	東京工業大学
桜井昭	埼玉大学
白川浩	東京工業大学
半井真司	埼玉大学
山口郁生	埼玉大学
吉崎収	埼玉大学
潘煥旭	東京工業大学

編集後記▶「OR教育」の特集は現在のOR教育の実態を知るうえで貴重な資料になることでしょう。特にアンケートによる実態調査はOR教育の傾向が浮き彫りにされ, たいへん興味深いものとなっています。森村先生をはじめ関係者の方々のご多大なるご努力とご協力に対し, 心より敬意を表する次第です▶講座「経済データの時系列分析と予測」は5月号まで続きます。6月号からは総

合報告「Queueing Network Analyzer」を3回にわたって連載します▶事例的な記事の要望がモニターの方からの意見に多いのですが, 基礎的・理論的な研究動向にも目を向けてほしいとする意見も一方であります。その意味で総合報告的なものをできるだけ継続的に行ないたいと考えています (J)

オペレーションズ・リサーチ

昭和59年4月号 第29巻 (新シリーズ第9巻) 4号 通巻280号
 代表者 横山勝義
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 (電話 03-815-3351~2) 〒113
 編集人 牧野都治
 発売所 株式会社 日科技連出版社
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 850円 (郵送料含) 年間予約購読料 9800円 (郵送料含)

本誌への広告お申し込みは明報社 (571-2548), 日経弘報社 (583-2241) へ